

岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

令和7年1月20日

岡山市長 様

フリガナ なんきけあかいぎ
 団体名 南輝ケア会議
 所在地
 連絡先
 フリガナ
 代表者

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
 ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し <input checked="" type="radio"/> ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	「災害に強いまちづくりを目指す」事業
事業実施小学校区・地区	岡山市南区 南輝小学校区
事業実施回数	<input checked="" type="radio"/> 新規 継続 回目 / 【令和7年度から】
課題	<p>※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。</p> <p>南輝ケア会議にて、災害に関する学区の課題が以下のとおり浮彫りとなる。</p> <p>① 南輝学区は、干拓地のため「地盤が軟弱で、地震や液状化被害に弱い」こと。 また、海拔0メートル地域のため、津波の被害を受け易い特徴があること。</p> <p>② 南輝学区は、災害に対する住民の意識が非常に低いこと。</p> <p>③ 南輝学区は、高齢化率が33.3%と非常に高いこと。 また、高齢者世帯が増加していること。</p> <p>以上から、南海トラフ巨大地震による想定震度6強の揺れ、津波の襲来、液状化の発生等が想定されるため、災害に強いまちづくりが大きな課題であると考えます。</p>
事業の目的	<p>※事業を実施する「目的」を記載してください。</p> <p>災害に強いまちづくりを実現するためには、「災害に対しての備え」が、最も重要であると考え、これを目的としました。 目的実現ために「防災部会」を立上げ、活動を行うこととしました。</p>

事業の内容	<p>※具体的に実施する活動内容を箇条書きで記載してください。</p> <p>1. 南輝ケア会議のアンケート結果による「災害に対する備え」のまとめは以下のとおり。～南輝学区第3次地域福祉活動計画より～</p> <p>①情報の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織の役割の確認、情報の明確化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 避難場所、避難経路、危険箇所や災害要配慮者などの情報把握 ➢ 防災マップ作り、連絡網の活用 ➢ 各町内会での避難訓練 <p>②災害に関わる支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による講習 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 災害に対する意識向上のための「勉強会」 ➢ 我が家でできる災害に備えるための知恵 <p>③関係機関との連携を図る</p> <p>2. 1項の「災害に対する備え」を実現するため、防災部会の今後の事業は、以下のとおりとする。</p> <p>①「防災訓練計画」の作成と防災訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 部会メンバーによるHUG等の模擬訓練と学区民参加の防災訓練等 <p>②「地区防災計画」の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「地区防災計画」の策定にあたっては、専門家指導の要否を含め検討 ➢ ①項「防災訓練計画」の訓練結果も反映 <p>③学区民対象の防災勉強会開催企画と神戸の人と防災未来センター見学研修を企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 防災勉強会の開催内容を企画会議で検討 ➢ 阪神/淡路大震災発生30年のため、神戸の人と防災未来センター見学研修を企画会議で検討 <p>④防災マップ作成を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 防災マップ未作成の町内会への対応を企画会議で検討 ➢ 「逃げ地図」づくりのワークショップ開催も企画会議で検討 <p>防災部会の活動実績は、「南輝ケア会議 防災部会の概要」をご参照ください。</p>
期待される成果・目標	<p>※事業実施することで、変化すること、期待している成果、事業実施後にどこまで到達しておきたいか「目標」を記入してください。</p> <p>【目標】学区住民の防災意識の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 自分の命は自分で守る意識 <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生リスク/ハザードマップの活用、防災情報の入手ルート 等 ➢ 災害への事前の備えを行う <ul style="list-style-type: none"> ・家具転倒防止策 ・木造住宅の耐震診断・耐震改修 ・非常持出品・非常備蓄品の取り揃え 等 ➢ 巨大地震発生時の行動意識 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急地震速報の利用 等

<p>企画などの工夫</p>	<p>※通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたのか、どこに活動の目的や対象をしぼったのかなど、企画にあたっての工夫をお書きください。</p> <p>防災部会の活動は、部会メンバーの災害に対する意識向上のための勉強会やグループワーク、防災マップ作成ノウハウの習得などを柱とする。</p> <p>区づくり推進事業の申請にあたっては、学区・地区・住民を主眼におき、学区民対象の防災勉強会の開催や神戸の人と防災未来センターへの見学研修を企画する。また、防災訓練計画を作成し、学区全体の防災訓練も実施する。並行して、地区防災計画策定の検討と策定も行う。</p> <p>なお、防災訓練は模擬訓練を含めて訓練実績を重ね、その反省点や課題等を地区防災計画に反映させる予定。</p>
<p>協働する団体等</p>	<p>※事業実施にあたり協働することを想定している団体・企業・大学等の名称とその団体間の役割分担について記載してください。あるいは提案団体が既に協働組織となっている場合は、事業実施メンバーの備考欄に団体名をご記入ください。</p> <p>【協働する団体】 南輝学区連合町内会、南輝学区単位町内会（9町内会）、南輝地区社会福祉協議会、南輝地区民生委員・児童委員協議会、南輝学区愛育委員会、南輝学区婦人部協議会、南輝学区老人クラブ連合会、岡山市社会福祉協議会南区南事務所、岡山市南区南地域包括支援センター、岡山市ふれあい介護予防センター南事務所、岡山市保健所南区南保健センター、岡山市立岡南公民館</p> <p>【役割分担等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 南輝地区社会福祉協議会：事務局兼企画・運営担当 ➤ 南輝地区民生委員・児童委員協議会：庶務担当 ➤ 南輝学区愛育委員会：庶務担当 ➤ 南輝学区老人クラブ連合会：監査担当 ➤ 関係機関：南輝ケア会議活動の支援と情報提供 <p>なお、詳細は「令和6年度南輝ケア会議全体会名簿」をご参照ください。</p>
<p>事業の情報公開</p>	<p>※区づくり推進事業は、広く区民へ情報提供することが義務づけられています。地域住民をはじめ区民への情報提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。</p> <p>学区内の全世帯に配布する「なんき社協だより」（年1回発刊）に掲載する予定。</p>
<p>学区地区への広がり</p>	<p>※小学校区・地区より狭い範囲（単位町内会等）での事業を実施される場合は、学区・地区等への活動の広がりや課題の共有などをどのように進めていきますか。取組方について記載してください。</p>

前年度からの見直し拡充点	<p>※継続事業で申請される場合は、前年度の事業の成果を踏まえ、今年度の事業の改善・拡充点を記載してください。また審査会での助言・コメント等について改善・拡充したこと、改善・拡充ができなかった場合は、改善・拡充ができなかった理由を記載してください。</p>
次年度以降の予定	<p>※今年度の事業を受けて次年度以後どのように活動を展開していくか、また資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。</p> <p>① 次年度以後の活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区民対象の防災勉強会の継続開催 ・防災模擬訓練を含む、防災訓練の継続開催 ・地区防災計画策定継続および見直しと検証 他 <p>②資金の確保について</p> <p>■次年度も区づくり推進事業を申請する予定</p> <p>□（ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。</p> <p>資金確保の具体的な方策：</p>
その他PRしたい点	

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
・防災訓練実施事例の研究と検討	→											
・地区防災計画事例の研究と検討	→											
防災訓練計画作成	→											
防災模擬訓練 (部会メンバー)	↻											
防災訓練実施 (学区民参加)	↻											
地区防災計画原案作成	→											
防災マップ作成 (2町内会)	→											

訓練結果を反映

収支予算書

収入

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容
岡山市補助金		1,000,000	予算の4/5
実施団体負担金		250,000	予算の1/5
参加者負担金			
協賛金			
寄附金、他収入			
収入合計	0	1,250,000	

支出

単位:円

項目	前年度決算又は 決算見込額	予算額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費		70,000	事務用品他
②食糧費		80,000	会議時お茶代、防災訓練飲料代
③印刷製本費		30,000	防災マップ印刷代
④燃料費			
⑤光熱水費		6,000	冷暖房電気代
⑥通信運搬費			
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料		24,000	人と防災未来センター入館料
⑩原材料費		250,000	炊き出し訓練食材代
⑪委託料		300,000	防災マップ原本作成費: 150,000円×2マップ分=300,000円
⑫工事請負費			
⑬報償費		150,000	防災訓練、地区防災計画作成講師謝 礼金:30,000円×5回=150,000円
⑭保険料		40,000	避難訓練イベント保険
⑮旅費		300,000	神戸防災研修バス代
支出合計	0	1,250,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください。)

補助金(3/4)の概算払いを	希望する ・ 希望しない
----------------	--

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください。

- 内容欄へは使用用途等を記入してください。
- 記入欄が不足する場合は、欄を追加してください。